

みなみしまばらし 議会だより

NO.67

令和5年
1月31日発行



令和5年南島原市消防出初式

| CONTENTS |

- 令和4年度一般会計・特別会計補正予算 P 2 ~ P 3
- 一般質問に15人が登壇 P 4 ~ P11
- 委員会活動 P12~ P16
- その他 P16~ P20

R4

令和4年度 国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

補正額

1億7,089万5千円増額

可決

補正後の総額 82億3,673万3千円

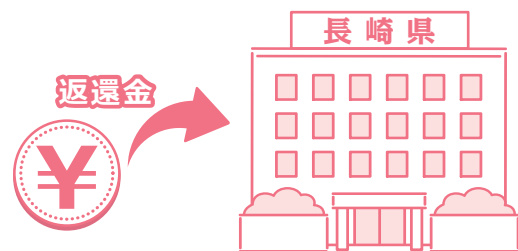
Q 財政調整基金 1億2,000万円

- 年度間の財源不足に備えるため、決算余剰金などを積立て、財源が不足する年度に活用する目的の基金へ積立



Q 償還金 5,089万5千円

- 令和3年度の事業清算に伴う長崎県への返還金



R4

〈専決〉令和4年度 一般会計補正予算(第6号)

補正額 4,392万円増額

承認

Q 新型コロナワクチン接種に要する補正

3,684万2千円

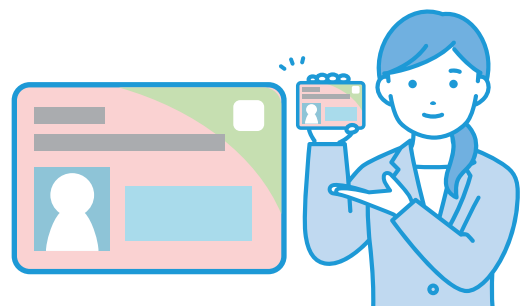
- オミクロン株に対応した新型コロナワクチンの接種体制を確保する予防接種実施規則の改正に伴い、初回接種を完了した12歳以上で最終接種から3か月以上経過した方が対象



Q マイナンバーカード申請推進に要する補正

707万8千円

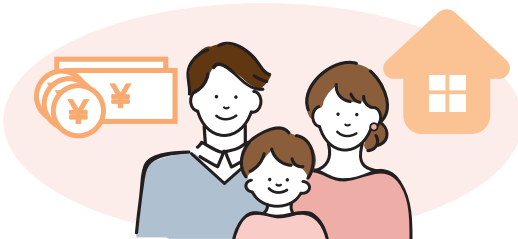
- マイナポイント第2弾の対象期間が延長されたことに伴い、マイナンバーカード申請・マイナポイント申請をサポートする体制をつくり、マイナンバーカードの利用促進を図る



補正額 5億5,475万5千円増額

補正後の総額 346億1,488万2千円

原油価格・物価高騰対策に伴う補正 2億6,671万5千円



子育て世帯臨時給付金事業 1億157万2千円

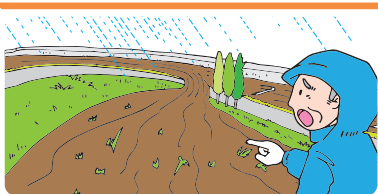
- 子育て世帯の経済負担を緩和し、市内経済循環の活性化を図る
- 児童手当受給児1人当たり2万円を支給



旅客・観光・農業事業者支援事業 1億6,514万3千円

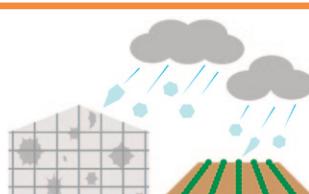
- 燃油価格・飼料価格・肥料価格・電気料金の高騰の影響を受けている、航路運航・施設園芸農家等・酪農畜産事業者等に補助をする

災害復旧事業に要する補正 7,300万円



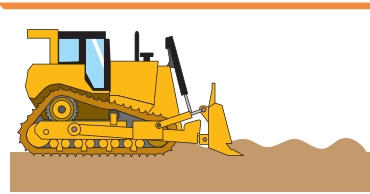
農業用施設災害復旧事業 2,100万円

- 7月豪雨による農業施設(水路4か所・道路1か所)の復旧工事費



農地災害復旧事業 3,700万円

- 7月豪雨による農地(畑12か所・田9か所)の復旧工事費



公共土木施設災害復旧事業 1,500万円

- 令和3年8月豪雨で被災した市道平線(南有馬)の重変協議に伴う増額

緊急浚渫推進事業に 要する補正 3,000万円

- 令和5年度浚渫実施予定の10河川の測量を実施する

原の館指定管理運営補助に 要する補正 1,500万円

- 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた真砂の指定管理者への指定管理料

教育振興基金積み立てに 要する補正 1,000万円

- 教育指定寄附金を後年度に活用するため基金に積み立てる



一般質問

第4回定例会では、15人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。

議会を動画で見よう！

◆「QRコード」をスマートフォンなどで読み取ると、インターネットで録画配信している本会議全体の様子をご覧になれます。



◆一般質問記事の内側にある「QRコード」を読み取ると、その議員の一般質問の動画が視聴できます。

南島原市議会 中継



福祉保健部長 医師会とも相談し、前向きに検討したい。

議員 他市が行っているように、ワクチンや带状疱疹疹の疾患情報をホームページで啓発するのはどうか。

福祉保健部長 現在、接種助成を考えていない。

議員 第2回定例会の一般質問で挙げたワクチン助成の進捗状況は。

市長 国の定期接種化への動向等をみている。



寺澤佳洋 議員

市長自ら、新型コロナウイルス感染症に関する市内放送での声掛けは

市長 感染レベルなどに応じて、機会を持つことを考える。

議員 医業の継承などに関して市がサポートすることはあるか。

議員 重要な課題と捉えている。

議員 市内の医師や医療機関の確保の方略は。

市長 医療機関の確保に関しては、医療法に基づき県において医療計画が定められ、県内8つの医療圏を区域として、目標とする病床数や医師の確保のために取組が行われている。しかしながら、

議員 市民の関心が高い領域である。工事の進捗状況や開通の予想時期をホームページ等で公開することの進捗状況は。

建設部長 市のホームページに道路の整備状況などを掲載している。今後は、リアルタイムでの情報発信を目指していきたい。合わせてインスタグラムや市の広報紙での情報発信も行っている。

議員 市民から心配の声も聞いた。後遺症もなく、公務に支障はないか。

市長 元気いっぱいのもりである。ワクチンも4回接種済である。

議員 医療に限らず介護や福祉の分野でも継承は課題であり、サポートする仕組みづくりをしていただきたい。

議員 市内の医師や医療機関の確保の方略は。

市長 元気がいっぱいのもりである。ワクチンも4回接種済である。

質問の様子を動画で見よう

自転車歩行者専用道路の情報発信を行っている Instagram

福祉保健部長 市長答弁どおり、県での対策が進められている状況で市のほうでの支援は、制度的にはない。

議員 医療に限らず介護や福祉の分野でも継承は課題であり、サポートする仕組みづくりをしていただきたい。

議員 市民の関心が高い領域である。工事の進捗状況や開通の予想時期をホームページ等で公開することの進捗状況は。

建設部長 市のホームページに道路の整備状況などを掲載している。今後は、リアルタイムでの情報発信を目指していきたい。合わせてインスタグラムや市の広報紙での情報発信も行っている。

議員 市民から心配の声も聞いた。後遺症もなく、公務に支障はないか。

市長 元気がいっぱいのもりである。ワクチンも4回接種済である。

議員 医療に限らず介護や福祉の分野でも継承は課題であり、サポートする仕組みづくりをしていただきたい。

議員 市内の医師や医療機関の確保の方略は。

市長 元気がいっぱいのもりである。ワクチンも4回接種済である。

人口減少対策として、出産祝い金等の支援はないのか

市長 現段階では、市として出産祝い金は考えていない。



中村 哲康 議員

MINAコインについて

議員 MINAコインの利用拡大のために、ポイント付与の可視化やふるさと納税の返礼品等、他のキャッシュレス決済を参考にした取組を行っていく必要があると思うが、どのように考えているか。

地域振興部長

MINAコインについては、コインをチャージするときに、チャージ金額の1%分をポイントとして付与している。ほかにも多々キャンペーンをしており、利用金額に応じてポイントを付与するものがある。ただ、指摘があったように、他の決済のようには画面上に大きくアピールする仕組みがないため、アプリの改修ができないか検討を進めている。ふるさと納税についての活用も検討を進めているところである。

障がい者支援について

議員 雲仙市では島原特別支援学校に通学する子供のために通学バスを運行しておられるが、本市はどのように考えているのか。

福祉保健部長

通学バスについては、障がい者団体の方々の意見を聞くための協議会を組織しており、この協議会の意見を踏まえ保護者の方々にアンケートを行い、その結果を見て学校あるいは長崎県に相談に行くということを進めている。

農業振興について

議員 バナナの栽培は、その後どうなったのか。

農林水産部長

バナナの栽培については、これまで2件の導入支援を行っている。そのうち1件は、令和3年10月から収穫が開始され、すでに販売されている。もう1件については、令和5年3月頃から収穫が始まり、その後販売される予定である。



南島原産バナナ

河川災害について

議員 有家川の橋の進捗状況は。

建設部長

有家川の久保潜水橋と亀渕潜水橋は、管理者の県と、協議を進めているが、復旧は厳しいとの考えである。今後、地元関係者と意見交換会を行いながら県と協議を進めていく。



質問の様子を動画で見よう

自転車歩行者専用道路を活用した振興対策は

市長 自転車活用推進計画に基づき市民の自転車の利用を推進したい。



永池 充宏 議員

自転車歩行者専用道路について

議員 自転車歩行者専用道路を活用した本市の振興対策は。

市長

市民が安心安全に移動できる空間を確保し、幅広い年齢層の人々が徒歩やシニアカー、自転車などで、車に気を取られることなく通行できる道路を提供したい。

建設部長

今回大幅な建設費の増額となったが、その理由は、国際情勢等による経費増、橋梁整備費、転落防護柵、交差点の安

全施設、設計委託費、合わせて4億6千万円の増となり、関連工事として上下水道の布設替え、大型のり面対策費、急傾斜地域の崩落対策等合わせて5億4千万円、総合計10億円の間となっている。

議員

利用者の使用する駐車場やトイレ対策は。

建設部長

今ある各地の施設を利用し、分かりやすい案内板を設置したい。

議員

運用開始からの実績はどうか。

地域振興部長

運用開始からの実績は、9月376件、10月420件、11月515件と少しずつ増えてきている。

議員

登録者数を増やすには、もっと周知が必要だと思ふが。

地域振興部長

この事業についてはいかに周知をしていくかが重要になる。こまめに周知をしたい。お年寄りの利用が



質問の様子を動画で見よう

ほとんどだと思ふが、自宅近くでの利用はできないのか。

議員

適切な森林の整備が必要と思ふが、本市の対策は。

市長

大きな事業は治山事業と森林整備事業を行っている。

議員

森林環境譲与税も入ってきていると思ふが、その活用は。

農林水産部長

森林環境譲与税を活用して、新たに始まった森林経営管理制度により、民有林の管理を推進していきたい。



自転車歩行者専用道路

人口減少対策について

市長 様々な施策を実施している。



酒井光則 議員

人口減少対策について

議員 さらに児童、生徒数の減少が予想されるが、小学校、中学校の統合の可能性は。

教育次長 今後検討していく必要があるが、保護者や地域の皆様と連携を密にして慎重に進めていきたい。

議員 消防団員の成り手が少ないとの話だが、防災の面からも団員の確保は重要だと思いが、対応策は。

市長 新入団員の確保については、各地区の消防団が主となって勧誘活動

を実施している。

議員 人口減少により限界集落の増加が予想されるが、自治会統合の可能性は。

市長 自治会機能の維持、活動の活性化を図るうえで、自治会統合は有効な手段だと考えており、自治会統合補助金を設け、統合の準備段階から新たな自治会が設立するまでを支援する制度を作っている。

議員 次代を担う子供たちの健やかな成長を願うために、どのような支援を行っているのか。

市長 保育料減免の拡大をはじめ、乳幼児から高校生世代までの医療費の助成、おむつ等の購入費補助、不妊治療への助成など子育て家庭の経済的支援を行っている。

議員 市民の雇用の場確保のためにも企業誘致は必要。企業進出の可能性と堂崎港埋立地への企業誘致活動は。

市長 若者が安心して働ける場が重要である。地場産業の活性化と並行し

て堂崎港埋立地を含めた市の遊休施設への企業誘致にも取り組んでまいりたい。

議員 今後なお一層空き家の増加が予想されるが、その対策は。

市長 放置状態や管理不全な状態である危険空き家については、老朽危険空家除却支援事業補助金を設けている。

議員 生産資材が高騰し農家経営を圧迫している。雲仙市では農業機械のリース事業を行っている。本市では行わないのか。

市長 需給のバランスが重要なので、アンケート調査等を行い、ニーズ調査や課題の把握を行っていききたい。

農業振興について

議員 生産資材が高騰し農家経営を圧迫している。雲仙市では農業機械のリース事業を行っている。本市では行わないのか。

市長 需給のバランスが重要なので、アンケート調査等を行い、ニーズ調査や課題の把握を行っていききたい。

デジタル田園都市国家構想について



日向栄司 議員

デジタル田園都市国家構想について

市長 DX推進基本方針を定めアクションプランを作成中。

議員 交付金は申請されているのか。

市長 申請した実績はないが、次年度については本交付金の優良モデル導入支援型(TYPE1)を取り入れることを検討している。

議員 マイナンバーの交付率が全国平均を超えるタイプ2、タイプ3の申請が可能になり、自動運転やドローンでの物資の配達ができること、南島原市が住みよい街に変わっていくた

めに必要だと思う。まずはマイナンバーの交付率を上げるための工夫をしないとイケない。

トランスフォーメーション推進基本方針について

議員 市民へ意見募集されていたが、どういう意見があったか。

総務部長 デジタル化により、市民が便利になる手続きについては広く周知を行って、その恩恵を受けられるような仕組みを作ってほしいという意見であった。

南島原市のメタバース(インターネット上で利用できる3次元の仮想空間)について

議員 開設してからの累計の訪問者数は。

総務部長 訪問者数は11月末現在で777名となっている。令和4年10月1日令和5年1月まで予定しており、それ以降は反響や費用の面も含めながら検討していく。

GIGAスクール構想について

議員 タブレットを用いた「調べ学習」ではどのような事をされているのか。

教育次長 インターネットによる検索機能の活用、

グーグル、エッジ、ヤフーその他を使い、先生が出す問題を自分たちで調べようという活用をしている。

議員 宿題なども、生徒の苦手をAIが判断し問題を出したり採点してくれることで、先生方の宿題を作る時間、採点する時間が削減される。このようなタブレットのソフト面もデジタル都市計画に含まれており、いろんな場面での活躍が期待できるので、スピーディーに対応していただきたい。



堆肥散布機

質問の様子を動画で見よう



デジタル田園都市国家構想

質問の様子を動画で見よう



**木彫マリア像を
本市の起爆剤に**

市長 目玉となる観光資源だと思う。



隈部 和久 議員

議員 完成したマリア観音像を目の当たりにしてそのすばらしさに感動した。制作者の卓越した技術と、想いの込められた世に唯一無二の、見事な木彫作品であり、神々しい表情や気品ある姿は不信心者の私さえ心惹かれる思いがした。議員として俗な表現をすれば、観光や礼拝等で国内・外からの訪問客が、将来激増する目玉となり得ると確信した。市が現在計画中の世界遺産センターは、国道沿いにガイダンス（説明・案内）施設と

物販所を、10数億円かけて建設する予定であるが、果たして永続的な集客が見込めるのか、はなはだ疑問である。像が鎮座している建屋の一角を整備し、ガイダンス機能や、原城跡からの出土収蔵品等の展示ブースを一ヶ所に集約したほうが、集客力が高まるかに高まり、建設費も大幅に削減できるのではないか。

市長 私も像は本市の目玉になる観光資源だと思うが、遺産センターは国道沿いで、観光客の利便性が高く、遺跡に隣接する立地であり、国・県や関係者等の助言や、2回の発掘調査を行い、実現可能となった経緯から、現在計画中の予定地で進めたい。

議員 一旦、計画が動き出したら、是が非でも変更しないという姿勢を改め、他に類を見ない逸品を頂くといい状況変化を受けて、本市の未来に向

**自転車歩行者専用道
路について**

議員 当初の計画より予算が10億円増となった事への、市民への説明と謝罪はないのか。

市長 説明については、市民の代表への議員各位に対し報告を行った。謝罪については、当時の積算のもとに35億円で賄えると判断したが、今回の状況に至り、大変申し訳ないという思いである。

議員 さらなる増額の可能性はないのか。

建設部長 今回見直した事業で完成するよう努める。



原城の聖マリア観音像



質問の様子を動画で見よう

市の人口、現在4万2千人が、2050年の28年後には1万9千人と予測。市長の感想と対策は

市長 地域社会が困難になると予想されるので、人口減少対策を長期的視野に立つて総合的に進める。



黒岩 英雄 議員

人口問題について

議員 九州経済調査会の発表によれば、南島原市の人口は、現在の4万2千人が、2050年の28年後は1万9千人になると推測した。市長の今の率直な感想と今後の対応は。

市長 人口減少社会における労働力の減少は地域社会の産業に多大な影響を及ぼすとともに、地域の担い手不足や地域内のつながりが希薄になるといふことから、地域社会の維持も困難になること

が予想されるので、南島原市創生総合戦略を策定し、人口減少対策に総合的に取り組んできたが、成果が出ていない。現在第II期総合計画と一体化し、人口減少対策に資する取組を長期的視野に立つて総合的に進めていく。

電気自動車（EV車）等について

議員 地球温暖化や災害時の電気自動車（EV車）等の使用の趣旨や、現在の市役所の車両台数は。

市長 温暖化対策としてEV車の導入は、二酸化炭素を排出しないため、排出抑制に役立つと考えられる。また、防災拠点として、万が一火災被害が発生し停電が長期化した場合に、庁舎や避難所などの蓄電器として活用することが考えられる。

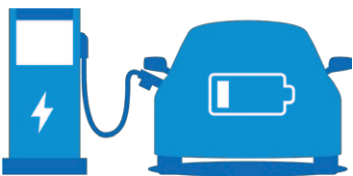
総務部長 市役所の車両台数は、普通車26台、軽116台で、計142台となっている。

環境水道部長 充電や放電ができる施設などは、経

産省の補助金制度があり、個人、法人、地方公共団体が対象となっている。急速充電器設備については補助金があり、個人宅は対象外。車体購入は、普通自動車最大85万円、軽55万円が上限として補助制度がある。

議員 EV車等購入にあたり税関係や車検等について伺う。

総務部長 新車購入時の環境性能割が非課税、車検時の自動車重量税が減免になったりしている。所有している公用車は軽自動車が多いことから、今後は国の補助制度の動向等を踏まえながら、軽EV車導入についても検討していきたい。



質問の様子を動画で見よう

市民の要望には実現に向け取り組むべきでは

市長 要望に沿った形で施策を行いたいと考えている。



田中次廣 議員

議員 令和5年度の予算編成方針について。

市長 本市は、財源の多くを普通交付税や国・県支出金、地方債などの依存財源で賄うという脆弱な体質。今後は人口がますます減少し、少子高齢化が進んでいくので、より厳しい財源不足となる見通しである。このような状況にあつて、人口減少対策と、持続可能な地域社会の構築に関する事業を推進していかねばならない。令和5年度予算では、予算要求基準を設定し、通常経費の圧

縮を図り、必要な財源を確保するようにしている。令和5年度の予算規模を290億円程度と見込んでいる。

議員 厳しい財政運営になることから、予算編成でも無駄を徹底的に排除し、個々の事業の見直しが必要と思うので、もう一度確認していただきたい。今後、世界遺産センター（仮称）など多額を要する施設の建設も予定されている。施設を建設すると、維持管理費が必要になってくる。後年度に及ぼす財政負担等も十分考慮し、今後の建設事業等に取り組むべきと思うが。

市長 後年度を見据えながら対応できるような考え方の下、事業に取りかからなくてはいけないと思っている。

学校給食費の未納額について

議員 平成3年度末での未納所帯数と未納金は。

教育次長 令和3年度の

決算時で、6世帯26万6,540円、令和2年度までの未納分が56世帯291万630円、合計で62世帯、317万7,170円。

議員 未納金の取扱いについては、これまで学校給食会でも何回も取り上げられたが、対応がなされていない。今後、南島原市債権管理条例等も参考にしながら、学校給食会、教育委員会が協議を行い、適切に対応すべきと思うが。

教育長 給食費は子供たちの安心・安全な給食の原資になっていくので、未納金はしっかりと徴収していくべきと思っている。また、過去の未納金も結構あるので、前進するような取組をしていきたい。

議員 適正な債権の管理、保護者の負担の公平性の点からも、早急な対応をお願いしたい。



質問の様子を動画で見よう

自転車歩行者専用道路の完成後のビジョンについて

市長 島原半島一周ルートを県が中心に考えている。



井上修一 議員

自転歩行者専用道路について

議員 将来的には、国交省のナショナルサイクルルートの認定を目指す考えはあるのか。

副市長 3市にも話があつているが、県が中心に考えている島原半島一周ルートを、将来的にはナショナルサイクルルートとして位置づけをしてやっていこうという話が上がっている。

議員 隣の島原市においても、国交省からの推進もあり、令和4年〜8年度、総事業費5億3千万

円かけて自転歩行者専用道路として整備すること。本市としても島原市と十分に協議し、連携をとって進めていきたい。

建設部長 年間を通して除草、剪定、害虫駆除を定期的に行っているところである。

議員 その桜パークには島鉄から寄贈されたディーゼル車が設置されている。歴史的観点からも貴重な物だと思いが、風化が激しく劣化している。自転歩行者専用道路利用者の一つの撮影スポットではないか。



島鉄から寄贈されたディーゼル車

ツトとして、改善する考えはないか。

建設部長 自転歩行者専用道路の整備に合わせ、塗装の塗り替えなどは考えている。

議員 年間の利用状況は。またキャンピングカーの利用はあるのか。

地域振興部長 令和3年度は803人が利用されている。キャンピングカーの利用はあるが、数までの把握はしていない。

議員 今、全国的にキャンピングカーの利用者が増え続けている。本市では、車中泊可能なRVパークの設置などの考えはないか。

地域振興部長 シーズンには多くの予約があり断るのに苦労したため、事業者と検討し進めている。

その他の質問

・地域猫対策について
・公衆トイレのコロナ感染予防対策について



質問の様子を動画で見よう

人口減少に伴う本市の課題と対策は

市長 働ける環境づくりが行政の大きな役目。



松永忠次 議員

市の将来像について

議員 市長は市民一人一人の幸せを実現するため、

住み続けたい、住んでみたいまち南島原とうたっているが、その内容は、

市長 (1)安心して暮らせるまち①災害に強いまち、

②ゼロカーボンシティの推進、③地域の移動手段の確保、④公共施設の統廃

合の推進、(2)地場産業の振興、デジタル化の促進、

(3)にぎわいのあるまちづくり(子育て世代にとつて

住みやすいまちの構築。)

議員 人口減少に伴う本市の課題と対策は。

市長 働ける環境づくりが行政の大きな役目。

堂崎港埋立地について

議員 現在JA島原雲仙

の生産流通団地(6万7千㎡)が施工されているが、残りの15万3千㎡の活用は。

市長 企業誘致に取り組みたい。

議員 定住・人口減少対策のためにも絶対誘致が必要だ。

自転車歩行者専用道路について

議員 安全対策は。

建設部長 長崎県公安委員会及び南島原警察署と協議を重ねている。交差点の手前30mの青色のカラー舗装、車両の進入防止と注意啓発の表示盤の設置等の整備を行う。

議員 原資は幾らぐらいか。

建設部長 道路整備の原資は、国土交通省所管の

社会資本整備総合交付金と過疎事業債で賄っている。

総務部長 当初35億円の

場合、一般財源が4億から5億円程度、10億円増額により1億から1億2千万円程度増額する。

議員 工事が45億の場合、一般財源は5億〜6億円ぐらい。

議員 進捗状況は。

小川堀切線について(有家駅下小川道路)

建設部長 交差点の用地並びに物件移転も御協力

いただき完了し、工事の入れも進み着工のみである。



小川堀切線

須川団地の建て替え事業について

議員 設計業者は地元か。

建設部長 工事規模を考慮して県内の設計業者を選定し指名競争入札を行った。

議員 本場に地元産業を大事にした入札を。

その他の質問

・湯楽里について



質問の様子を動画で見よう

人口減少対策のひとつである空き家バンク事業の充実を

市長 他の自治体の状況を見ながら検討していきたい。



田中克彦 議員

空き家対策について

議員 本市の空き家対策について伺う。

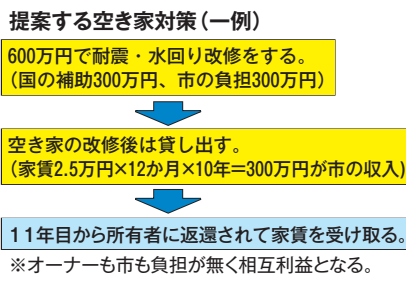
地域振興部長 平成21年度から空き家バンク制度を設けており、これまで移住者に118件活用され、現在31件の紹介できる物件がある。移住促進

空き家活用事業補助金(上限50万円)を設けて活用を助長している。

議員 人口減少対策の面からも、補助金をもっと手厚くできないか。

市長 他の自治体の状況を見ながら検討したい。

議員 「空き家を町が借り受けて改修し、移住者に貸す」という他町の取組がある。この取組を本市に当てはめて、以下のとおり提案するが、参考にして事業化できないか。



市長 検討していきたい。

中学校部活動の地域移行について

議員 中学校部活動地域移行について、今後のスケジュールを伺う。

教育長 本年度中に生徒・保護者・教職員に対してアンケートを実施し、

実態やニーズを把握する。令和5年度に部活動のあり方検討委員会を設置して方向性について話し合う。

令和6年度に準備が整った

ところから地域移行を行い、令和7年度から全ての部活動での休日の地域移行を目指していきたい。

議員 単独校では部活動が成り立たない、やりた

い種目が無いという本市ならではの課題等から、土日に限らず平日も含めて検討することはできないか。

教育長 将来的には平日の地域移行を進めることは必要なことだと考えるが、第一歩として休日の地域移行を進めたい。

教職員の顧問弁護士への相談について

議員 学校から弁護士に相談できるシステムはあるのか。

教育長 南島原市顧問弁護士に相談を行うことは可能である。

その他の質問

- ・B&G海洋センター整備事業について
- ・婚活事業について
- ・学校における臨床心理士の活用について



質問の様子を動画で見よう

残りの旧給食センターはどうするのか

市長 いろんなケースや考え方がある。ケースバイケースで行う。



高木和恵 議員

公有財産(旧布津給食センター)の処分について

議員 私は今日まで是非々で質問(発言)。主に行政の公金の使途について、市長の考えを伺う。又、公務員は一部ではなく全体の奉仕者でなくてはならないと心に決めて、議員活動を行う。市は30年間借りていた土地を6月16日に解約。6月17日に再び市は土地を借りている。説明を。

市長 旧地権者と新地権者との間で売買契約が成立し土地の所有権が移転。給食センターの建物が現存することを根拠として契

約。6月16日合意解約日とする賃貸借契約合意解約書と結んで、6月17日新地権者と賃貸契約を結んだ。

議員 6月16日に返した土地を、なぜ再び借りる必要があるのかの根拠を知りたい。総務委員会では、5月2日に地主さんから土地を売りたいので、更地に戻さないで、そのまま返してほしいと電話があった。解体する費用がいらなくなる説明だった。契約によって返したのでしょうか。

市長 これについては、総務部長に説明させる。

総務部長 根拠だが、土地の地権者が移ったので、建物は市の財産だから借りる必要がある。

議員 7月21日の議案説明はどのようにされたか。

総務部長 議案34号財産の無償譲渡について。本財産はH4建築、R3年8月末廃止の施設。敷地628㎡は借地。土地所有者が同財産を活用したい要望を受けて、公有財産活用評定委員会が審議した結果、財産を無償譲渡す

る譲渡日R4年9月1日。

議員 提案理由は述べていない。無償譲渡を受ける所有者は誰か。

総務部長 (株)平成産業(新地主)。

議員 今年の5月2日地主から打診の電話を受けた後、どこで検討し、どのように決めたのか。6月17日土地の所有者が移転、前日の6月16日を解約日とし、解約契約書を作成。理由は土地が売買された事。同日に市長は(株)平成産業と土地の契約書を交わしている。

議員 R4年4月1日からR5年3月31日の一年分の借地料をR4年5月31日に全額支払済。このことは5月19日臨時議会で報告すべきではなかったのか。

議員 提案理由は述べていない。無償譲渡を受ける所有者は誰か。

議員 今年5月2日地主から打診の電話を受けた後、どこで検討し、どのように決めたのか。6月17日土地の所有者が移転、前日の6月16日を解約日とし、解約契約書を作成。理由は土地が売買された事。同日に市長は(株)平成産業と土地の契約書を交わしている。

議員 R4年4月1日からR5年3月31日の一年分の借地料をR4年5月31日に全額支払済。このことは5月19日臨時議会で報告すべきではなかったのか。

議員 提案理由は述べていない。無償譲渡を受ける所有者は誰か。

議員 今年5月2日地主から打診の電話を受けた後、どこで検討し、どのように決めたのか。6月17日土地の所有者が移転、前日の6月16日を解約日とし、解約契約書を作成。理由は土地が売買された事。同日に市長は(株)平成産業と土地の契約書を交わしている。

議員 R4年4月1日からR5年3月31日の一年分の借地料をR4年5月31日に全額支払済。このことは5月19日臨時議会で報告すべきではなかったのか。

その他の質問

・西有家消防庁舎の前は、緊急車両の前を通る。

・事業費が10億円増額、完成時期はR7年3月まで約1年延期。

・職員のマイナンバーカード交付率99・8%

オーガニック給食の導入は難しいのか

教育長 様々な視点から導入が可能かどうか、今後検討していく予定。



松本添花 議員

学校給食について

議員 地産地消はどれくらいされているのか。

教育長 本市の学校給食においては、食材全体のおよそ5割が県内産のものを使用し、そのうち約半分が南島原市産のものを使用している。

議員 もっと取り入れてほしいと思うが。

教育長 夏場など季節により必要な供給量が確保できないなどの課題があるが、種類によってはほぼ100%南島原市産の食材もある。旬の地元食材を取り入れた献立を作成する

など、今後も引き続き地元食材を使った学校給食の提供に積極的に取り組んでいきたいと考えている。

議員 お米の産地はどこか。

教育次長 購入先が長崎県の学校給食会などの2業者から購入をしている。いずれの業者の米も長崎県内産である。

議員 各町での開催はどのような状況であるか。

地域振興部長 新型コロナウイルスウィルス感染症の拡大により、令和2年度から延期であるとか中止が続いていたが、令和4年度、今年度は市が示している感染防止策に沿って、実行委員会において協議を重ね、規模縮小や人数制限をするなどして実施されている傾向。

議員 各町への予算はどれくらいか。

地域振興部長 イベントの規模により、金額は多かったですり少なかったですり

議員 各町での開催はどのような状況であるか。

地域振興部長 新型コロナウイルスウィルス感染症の拡大により、令和2年度から延期であるとか中止が続いていたが、令和4年度、今年度は市が示している感染防止策に沿って、実行委員会において協議を重ね、規模縮小や人数制限をするなどして実施されている傾向。

議員 各町への予算はどれくらいか。

地域振興部長 イベントの規模により、金額は多かったですり少なかったですり



故障中のターザンロープ (ありえ俵石自然運動公園)

子育てについて

議員 今ある遊具を今の時代に合った遊具へトリーノーションしては。

福祉保健部長 状況を見ながら改善していきたいと思っている。

質問の様子を動画で見よう



質問の様子を動画で見よう



30歳のつどいを開催し、市政政策のPRの場としては

市長 市が主催するつどいは考えていない。



末続浩二郎 議員

二十歳のつどいについて

議員 二十歳のつどいが開催されることとなった経緯、新型コロナウイルス感染拡大時の中止の判断は。

教育長 令和4年度に18歳から20歳を迎える方々、及び市内高等学校に対して、アンケートを実施し、「今までどおり20歳がよい」との回答が92%を占めた。中止の判断は県の感染防止対策を踏まえ判断。県が行動規制を行わない限り実施予定。

議員 市政をアピールする場としての「30歳のつどい」を開催する考えは。

市長 現在、市が主催する30歳のつどいの開催は考えていない。

議員 熊本では、30歳がまちづくりを考える「三益式」が開催され、甲賀市では、30歳の交流会・同窓会の開催を支援している。支援の導入は。

市長 議員の発言は、次の段階へステップしていくきっかけとなると思う。

農業支援について

議員 農業基本計画の圃場整備は令和6年度で26%の整備率とあるが。

農林水産部長 現在25・8%の整備率、目標は達成できる。

議員 農地中間管理機構関連農地整備事業の現状は。

農林水産部長 10地区ほど相談があった。1地区は地元協議が行われているが未申請。農地中間管理機構、担い手への農用地集積、収益性の20%向上、整備費の費用対効果が1以上等の採択要件。要件

緩和等を訴えており、農道整備、用排水路整備は本年度から事業採択。優良農地の活用は、担い手不足や高齢化が進む中、農地の集積、集約を推進する必要がある。農業委員会と連携し、担い手への集約を推進。



質問の様子を動画で見よう



整備が進む圃場(空池原地区)

議員 販路拡大への取組は。

農林水産部長 商談会開催、商談力セミナー開催、ECサイト、インターネット活用など販売促進セミナーも開催。

議員 人口減少歯止めのためにも1次産業の振興に努めてもらいたい。

市政を問う



吉岡 巖 議員

有家グラウンド改修について

議員 有家グラウンド横のナイターがついている小さいグラウンドを、雨天練習場に改修できないか。

市長 本年4月に供用開始した多目的運動広場に雨天時にも利用可能な屋内交流広場を整備した。現在サッカーをはじめ、ソフトボール、野球等の練習に御利用いただいている。まずは、既存の施設を有効に活用していただければと思う。

世界遺産センターの建設について

議員 費用対効果を市長にお願いしたら、まだ積算ができていないということだったが、建設した場合、年間何億、何十億ぐらいの費用対効果が出てくるのか。

市長 具体的な数字はまだ述べられないが、総論的なところでは一応考えている。

議員 今は時期尚早じゃないか。なぜならば、農業、漁業、製造業、運送業、異常なまでの物価高、資材高騰によつてみんな四苦八苦している。南島原市は一次産業のまちで資材が高騰するたびに経営を圧迫するわけで、廃業に追い込まれたり、後継者を外に働きに出す。そうすると南島原市は人口減少が起きてくる。一次産業をとにかく手助けしてやるべきではないか。誰が何と言おうと頑固一徹で、地場産業の支援がまず第一と、信念をもって

買っていたきたい。

南島原市公共施設等総合管理計画について

議員 南島原市公共施設等総合管理計画は何のためにあるのか。

総務部長 南島原市の公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画では、布津庁舎は建て替えを目標として、布津公民館、布津図書館との複合化を検討することで計画を定めているところである。

議員 一番に決まったところが後回しにされるのはおかしいのではないか。総務部長が変われば計画も変わるのか。

副市長 もう基本的には複合施設として、布津支所(庁舎)を建て替えるということと動いている。



屋内交流広場(南島原市多目的運動広場)



質問の様子を動画で見よう

総務委員長報告(概要)

・承認1件を承認、議案6件を原案可決、請願1件を採択

【承認第5号】専決処分の承認を求めることについて(令和4年度南島原市一般会計補正予算(第6号))

【質疑】 155万4千円の通信運搬費について詳しい説明を。

【答弁】 1万8,495世帯に、1通あたり84円で計算して予算化をしている。

【質疑】 9月議会閉会前に国から通知が来ているのであれば、専決ではなく、補正予算として提案すべきではないのか。

【答弁】 議会最終日に間に合うように、調整していたが遅れてしまい、提出ができなかった。大変申し訳なかった。(討論はなく、採決の結果、承認)

【議案第43号】 公益的法人等への南島原市職員

【質疑】 派遣の条例がなく

ても今までしていたと本会議で説明されたが、詳しく説明を。

【答弁】 今までの取扱いは、協定書などを結んで運用をしていた。例えば、観光振興課の職員として、勤務先が向こうですよという命令を出すという形で業務に当たらせていた。これについて確認したところ、法律に基づいて、条例を定めると派遣することができる規定があり、根拠となる条例をつくるほうが、適切という判断をして、今回議案として上程させていただいた。

(討論はなく、採決の結果、原案可決)

【議案第44号】 南島原市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について

【質疑】 体制整備をするときに、何か費用がかかるのか。

【答弁】 汎用的電子申請システムに月額4万円程度とラインの導入費として50万円程度。

【質疑】 情報の漏えい、セキュリティ対策はどうなっているのか。

【答弁】 システムを導入するに当たっては、セキュリティ側でもその対策等について十分な対策をしている。

【質疑】 市民の利点について、簡単に説明を。

【答弁】 時間に関係なく、わざわざ市役所に向向かなくても、スマートフォンやパソコンで申請ができる。

【質疑】 マイナンバーカードを作っている人しか利用できないのか。

【答弁】 マイナンバーカードを必要とする手続もあれば、全然関係ない手続もある。まず、オンラインで申請できるようにするためのベースとしての条例をつくるもの。

(討論はなく、採決の結果、原案可決)



マイナンバー申請の様子

【議案第46号】 南島原市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について

【質疑】 勤勉手当とはどういうものか。

【答弁】 公務員の場合は、期末手当と勤勉手当、2種類ある。民間でいうボーナスという形になる。勤勉手当は、職員の勤務状況に対する手当で、期末手当については、生活給の手当。

【質疑】 不祥事を起こした職員も、勤勉手当はもらえるのか。

【答弁】 停職等を受けた者は減額があり、全く貰えない場合もあるが、貰える場合もある。

(討論はなく、採決の結果、原案可決)

【議案第47号】 南島原市長及び副市長の給与に関する条例等の一部を改正する条例について

(討論はなく、採決の結果、原案可決)

【議案第48号】 南島原市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する条例について

【質疑】 定年延長により、退職者がいない場合に、新規採用はどうなるのか。

【答弁】 一時的には、2年に1回しか退職者がいなくなるが、基本的には毎年度、定員適正化を見直しながら、採用していきたい。

(討論はなく、採決の結果、原案可決)

【議案第56号】 令和4年度南島原市一般会計補正予算(第7号)

【質疑】 歳入で、新型コロナウイルス関係補助金の

精算手続きの説明を。

【答弁】 概算という形で補助金が支払われるので、最終的には実績に応じて精算をするということが考えられる。概算で貰い過ぎていればお金を返す、貰えてなかったら追加で交付をいただくという形になる。

【質疑】 南有馬駐車場が繰越しになった理由は。

【答弁】 税金がかからないように手続をするが、その手続に時間がかかった、工事の発注が遅れたことによるもの。

【質疑】 人件費の補正で、420名が413名と説明があつたが、具体的に人員が減つた理由は。

【答弁】 退職者全てが再任用されるということで見込んでいたが、再任をされなかったことが理由。

【質疑】 原の館分の出資金はないのか。

【答弁】 もう既がない状態。(討論はなく、採決の結果、原案可決)

〔請願第4号〕原城の聖マリア観音の設置に伴う建設費等の財政支援に関する請願書

〈概要〉

聖マリア観音像は、工芸品としても、唯一無二の我が市の将来の観光及び経済効果の浮遊にも貢献できる。また、本市の観光客の誘致、交流人口の拡大に期待できるもので、観光業も力強く進めていく必要がある。

原城の聖マリア観音を南島原市及び長崎県のシンボルにしたい。そして、観光ルートとして、長崎、天草等を結ぶ観光ルートができればと思っている。

〔質疑〕 政教分離に値すると思われることなく、賛同されたのか。政教分離といふところの考え方を。

〔紹介議員〕 政教分離とい

うのは、もともとは政治が宗教に必要以上に関与してはいけないとか宗教を弾圧してはいけない、必要以上にお互いが関与してはいけないというの

が、政教分離の考え方で、政教分離に関しては、全く問題ないと思っっている。また、別の意見として美術品として見ているし、見られた方が個人的にどう思われるのかという問題であって、政教分離に抵触するとは思っていない。

〔質疑〕 南島原市世界遺産市民の会の皆さんと市長の間で、貰ってしまったら、こつちが手助けをするというような方向で進んでいるのか。

〔請願者〕 市長から直接行政も援助をするとか、そういう確約はない。

〔質疑〕 行政のほうから、請願を出してくれとかいうような経緯はないのか。

〔請願者〕 市議会、市長から請願書提出の要望は一切ない。

〔意見〕

万が一、採択された場合、議員は最大限努力する義務がある。しかし、委員会では採択したとして

も、最終的には首長がでないといえ、それについて、法的義務がないことを頭に置いていた。だいたいとの意見があった。

〔反対討論〕

自分たちで、一生懸命すると言われたので、最後まで自分たちでしてほしい。

〔賛成討論〕

全てが政教分離に当たらないと思うが、一生懸命やられている行為に対して賛成。

〔採決の結果〕

請願第4号は、採択。



原城の聖マリア観音像

小嶋光明 委員長

農林水産・建設委員長報告(概要)

・議案1件を原案可決

〔議案第56号〕令和4年度南島原市一般会計補正予算(第7号)

〔質疑〕 県営道路事業負担金の増額があつたが、何年度を目標として進められているのか。

〔答弁〕 県道小浜北有馬線については、原山交差点の用地補償と矢代のバス停付近の法面工事の2つの事業がある。聞いているところでは原山交差点については、用地補償が今年度で終わる予定で、法面工事については、随時工事を行っているが、具体的にいつという確認ができていない。

県道山口南有馬線についても、井手清水工区と砂原工区の2つの工区がある。井手清水工区については、今年度、概略設計が終わり、詳細設計や用地測量の発注を予定している。砂原工区につ

ては、測量設計を終えて用地交渉を行っているが、終わりはまだ見えてない状況ようである。



県道小浜北有馬線

農業研究会、供給センター長崎、南島原市花き振興協議会、葉たばこの親床ハウスに加入されている方で、合計で538件である。

〔質疑〕 JAなどへ加入されている方ということならば、施設園芸をされている農家については、だいたい加入されているということになるのか。

〔答弁〕 施設園芸農家は、セーフティネットに加入されている方がほとんどである。

〔質疑〕 肥料価格高騰対策事業費補助金について、いつから手続を行うのか。

〔答弁〕 国の手続を12月12日までで締切り、12月26日までに県に進達をするようになっている。それが終わってから、県と市の手続に入ることになる。

〔質疑〕 園芸推進事業の農業用燃油高騰対策事業で、対象は「国の施設園芸セーフティネット構築事業」に加入をする農家」となっているが、既にこの募集は8月15日までで終わっていて、対象となる農家があるか、どのくらいあるのか。

〔答弁〕 対象農家については、JA東部とJA南部の基幹センターに加入されている方、それと長崎南部生産組合、長崎有機



園芸農業施設

文教厚生委員長報告(概要)

・承認1件を承認、議案10件を原案可決

【議案第45号】南島原市教育振興基金条例の制定について

質疑 「基金の管理に關し必要な事項は市長が別に定める。」とあるが、この別に定めるものというのは、もう出来上がっているのか。

答弁 現状では、基金条例の設置条件のみで、運用面についての定めは出来上がっていない。

【議案第49号】南島原市デイサービスセンター条例の一部を改正する条例について

質疑 この建物と利用者はどうなるのか。

答弁 建物については、活用方法を内部で検討、決定していく流れになっている。利用者については現在の指定管理者である南島原市社会福祉協議会と利用者の担当ケアマ

ネージャーと相談しながら、次の利用先を見つけていただくことになる。



口之津デイサービスセンター

質疑 利用者の不平不満はないのか。また二次募集をしたり、町内のデイサービスセンターに声をかけたりできないのか。

答弁 利用者の今後についてはケアマネージャーと相談させていただくというところであるが、当然本人の意向を考慮させていただいて、社協でいただいたくことにしている。また、二次募集につ

いては、市の公共施設等総合管理計画に基づき個別計画で残すとしている施設については、二次募集なども考えながらやっていきたいと思っております。しかし、今回のように個別計画で廃止または統合となつてきている施設は、応募がなかった場合は廃止させていただくという考え方である。

質疑 閉鎖した後、勤めている方達は解雇になると思うが、他のところに勤めてもらうような話はできているのか。

答弁 希望される方については、社会福祉協議会で引き続き雇用されると聞いている。

【議案第55号】指定管理者の指定について(南島原市有家老人デイサービスセンター)

質疑 選定委員会の件について、任期と委員の報酬、委員の選考方法、年に何回ほど集まっているのか。

答弁 任期は1年。委員の選任の方法は、対象施設により、適任と思われる団体に推薦を依頼して委託をしている。報酬は1回の委員会で1日6千円になっており、委員会の開催は1回目、指定管理者の制度、施設の概要等の説明、採点における設定協議をし、2回目で応募者からのプレゼンテーションの審査、採点を行う。全体で2回の委員会を開催している。委員の名前の公表については、会議自体が非公開になっており、採点に影響がないよう、公平を期すために非公表として行っている。



有家老人デイサービスセンター

質疑 プレゼンテーションの際、選定委員会との接触がそこで1度あるが、非公開という状況はどのようになっているのか。

答弁 1回目の会議は応募者との対面はないが、2回目の委員会でプレゼンテーションの際に対面がある。

質疑 以前、一般質問で、対面すれば便宜を図る人間がいるということ、名簿は公表できないということだった、この指定管理を受けられる業者は、誰と誰がいたというのは見ただけでわかる状態ではないのか。

答弁 プレゼンテーションの後、その場ですぐ採点を行うので、後で変わるようなことはない。

質疑 その日に判断をしても、業者に対してその日には告知できないと思うが、それに対しての便宜が図られないのか。

答弁 選定委員会の流れを説明すると、1回目では委員に応募者の資料を渡

す。2回目の委員会で、委員の名前は全部表示していない状態でプレゼンテーションを行う。その後、すぐ委員に採点していただき、採点の結果を出し合い、皆さんの合議にて候補者を選定する。その結果を、選定委員会としては、市長に報告することになっている。途中でほかの接触はないと考えている。



総務委員会視察研修報告

令和4年11月7日(月)～11月9日(水)

11月7日(月) 加藤竜祥衆議院議員との 意見交換会(加藤衆 議院議員室)

・構想路線「島原天草長
島道路(深江町～口之
津町)の早期事業化に
ついて

・過疎対策事業債について
・コロナ禍における財源
確保について

・ゼロカーボンシティ実
現に向けた財政支援の
拡充等について

・デジタル化の推進について
以上の5項目について、
説明を行い、要望・陳情
を行った。

意見交換会の中で、要
望事項の早期実現化を目
指すためには、実情を理
解していただくためにも、
市はもろろんのこと、県、
地元選出国會議員と連携
し、国への要望活動を行
うことは本当に重要なこ
と。ある事業採択について
は、要望活動を始められ

て、10年という歳月を費
やされたが、要望活動が
実を結び、事業採択に至っ
たという事案もある。

そういったことから、
市・県・地元選出の国会
議員と連携しながら、今
後とも郷里のために、皆
さんと共に頑張っていきた
い、「一緒に頑張りましょ
う。」との力強い言葉をい
ただき、大変有意義な意
見交換会ができた。



国会議員への要望

11月8日(火) 千葉県館山市「みなとオ アシス」渚の駅「たてや ま」の運営状況について

本市は有明海及び橘湾
に広く面する海岸線を

持っており、海岸線の利
活用の参考事例として視
察研修を行った。

【現状】人口減少・高齢
化率約40%・雇用の場の
確保が難しく、人口流出
が人口減少に拍車をかけ
ている。

【再生に向けた取組】
・館山港による活性化
(観光レクリエーション)。
・海の魅力アッププラ
ンに特化したクルーズ
船の誘致等を実施。

○施設の運営状況
【年間来場者数】開設か
ら今年10月には累計来場
者数300万人を達成。
【懸念事項】施設の老朽
化に伴う維持補修費及び
電気料金の高騰。

【メリット・デメリット】
観光の拠点施設と共に市
民の憩いの場であるが、駐車
場不足による渋滞の発生。

【委員長所感】この行政
視察を終えて、本市の国
会要望活動を活発に行
い、市民中心の市政運営
を強く望み、総務委員会
報告とする。

文教厚生委員会視察研修報告

令和4年10月18日(火)～10月20日(木)

10月18日(火) 岐阜県関ヶ原町 「古戦場ランドデザ イン事業」について

ランドデザインに基
づく関ヶ原古戦場の魅力
づくりで、主に、魅力発
信、魅力向上、受入環境
整備の3本柱で整備を進
めている。加えて、アメ
リカやベルギーの海外古
戦場との連携を進めてい
る。岐阜関ヶ原古戦場記
念館は2020年10月に
開館した。もともと関ヶ
原の戦い、関ヶ原の古戦
場というのは、全国的に
も有名であり、歴史の教
科書にも載るほどである
が、実際に訪れたという
方はほとんどいない状況
である。ここを岐阜県の
観光拠点にしようと岐阜
県と関ヶ原町共同で整備
し、開館から約2年で来
館者が20万人を超え、コ
ロナ禍ではあるが、順調
に推移している。



関ヶ原町の研修

10月19日(水) 愛知県名古屋 ・名古屋城関連施設の 取組について(西の 丸御蔵城宝館)

○建設費及び維持管理費
について

西の丸御蔵城宝館は令
和3年11月1日にオープ
ンしている。建設費は約
10億円。名古屋城総合事
務所と名古屋城振興協会
で区分所有となっている。
維持管理費については約
5,500万円の見込み。
○来場者の推移について
大体1か月2万人前後
で推移している。

○建設による経済効果に
ついて

オープンから期間が短
く、コロナの影響もある
ため、はっきりとは分か
らないが、名古屋城の来
訪者数は前年の1.8倍
に増えている。

○特徴及び来場者を増や
すための取組について
重要文化財の収蔵施設
と展示室を兼ね備えた施
設であり、展示替えによ
り、何度も来ていただけ
るように取り組んでい
る。

【委員長所感】両施設と
も、オープンして間もな
いため、具体的な経済効
果は分からないとのこと
だったが、コロナ禍でも
順調に来訪者数を伸ばさ
れていた。本市も、世界
遺産センターの整備を控
えており、両施設の取組
を参考に、アフターコロ
ナやインバウンド等に向
けた取組を強化し、観光
客誘致に努めていかなければ
ならないと思う。

農林水産・建設委員会視察研修報告

令和4年11月7日(月)～11月9日(水)

■11月8日(火)
宮城県東松島市
「震災復興の取り組み
と防災減災対策」につ
いて

○復興まちづくり計画の
策定について
・復興に向けて、総合計
画と同等の位置づけとし
た。

・計画は、のべ2千人以
上の市民参加のもと市民
と行政等が力を合わせた
協働による復興まちづく
りを目指した。
・元どおりに復旧するの
ではなく、課題を解決し
ながら取り組んだ。
○防災・減災による災害
に強いまちづくりにつ
いて。

・津波シミュレーション
などを踏まえ、海岸防潮
堤、運河護岸やかさ上げ
道路、内陸堤防など、津
波の衝撃や速度を弱め破
壊力を減衰させて人命を
守る複合的な防御施設

(多重防御施設)を整備
した。

○農業・漁業の復旧につ
いて

・農業用施設や農業用機
械等を市で所有し、農業
者へ貸与する事業や大区
画基盤整備などを行っ
た。

・漁業では、流失した施
設等を市で整備を実施す
ることで、早期再開を
図った。



東松島市の研修

東松島ファーム(植 物工場シヨールム& 研究開発施設)

・施設では、自動化で栽
培を行っており、メンテ

ナンス以外で人が立ち入
ることがなく、衛生的で
無農薬の日持ちがよい野
菜が天候に左右されるこ
となく栽培できる。

■11月9日(水)
国会議員への要望活動
「島原天草長島連絡道
路」(深江町、口之津
町)の早期事業化につ
いて

最初に長崎2区選出の
加藤竜祥議員に要望を
行った。この道路のほか、
県道小浜北有馬線や富津
防災などの要望も併せて
行った。その後、ほかの
長崎県選出の国会議員へ
も要望を行った。

【委員長所感】この行政視
察を終えて、市民協働で
事業を推進していく必要
があると改めて認識した。



国会議員への要望

南島原市を視察されました

秋田市議会議員の皆様

令和4年11月15日に、秋田市
議会会派フロンティア秋田の方々
が、電子通貨「MINAコイン」
について、行政視察に訪れました。
フロンティア秋田の会長で
ある倉田氏は冒頭で「電子通貨
と地域経済の循環について、電
子通貨は重要だろうという思い
で、行政視察を実施することに
なった。」と挨拶されました。
商工振興課職員より、MINA
Aコイン導入の経緯や導入当時

の状況、MINAコイン事業の説明
がありました。その後の質疑応答で
は、地域経済循環への貢献度や、ポ
ランティア・
健康づくり等
市の施策への
活用、予算に
ついてなど、
さまざまな質
問があり、活
発な意見交換
が行われまし
た。

MINAコインの説明



大分市議会議員の皆様

令和4年12月26日、大分市議
会の会派自由民主党の方々が行
政視察に訪れました。
視察内容は、「南島原市アート
ビレッジ・シラキノ」の廃校活用
事業です。

研修ではアートビレッジ・シラ
キノのエデュケーター池田俊彦氏か
ら、施設や事業の概要、施設開
設までの経緯、今後の課題と展
望について説明がありました。そ
の後は施設内にあるギャラリーや
工房、展示物を見学しながら説
明を受けました。

今後はどの自治体も人口減少

が問題となり、廃校活用は必要。ど
ういう形でまちづくりに生かしてい
るのか。などの質問があり、有意義
な意見交換となりました。



アートビレッジ・
シラキノの説明



ギャラリーの見学

口之津中

口之津中学校 3 年生が 南島原市議会を傍聴しました

令和4年12月7日(水)、口之津中学校3年生29名が、市議会一般質問を傍聴しました。これは市内中学校を対象に、社会科学習の一環として、市政への関心を高め、政治やまちづくりに主体的に参画しようとする市民としての資質能力を高めることを目的に実施したものです。

生徒たちは少し緊張した面持ちで、議場での発言者の声に耳を傾け、真剣にメモを取っていました。

自分たちの身近な問題が、南島原市議会でどのようにして議論されているのかを見て、知ることができたのではないのでしょうか。今回の傍聴をきっかけに市政に興味をもっていただければと思います。

傍聴した
中学生の感想を
一部ご紹介
します。

私たちが南島原市で行える仕事を知って
いたり、議員さんのように考えていこうと
思った。これからの南島原のために頑張って
ください。



議会の様子や仕組みも
詳しくわかり、選挙では
しっかり投票しよう
と思った。

少し緊張したけど、
これからの時代を担って
いく者として傍聴し、
学ぶことができ、
いい体験になった。



市議会で話している内容は、
自分に関係あるものもあると
気づき、興味が湧いた。

初めて市議会を傍聴して、とても
おもしろくて、また行きたい、
聞きたいと思った。特に人口減少
対策の話はとても興味深かった。

私たちに関わる部活動や、環境のことが
でてきて、自分たちも改善すべきところ
があると思った。これからの南島原市のために、
自分にできることはしていこうと思う。

| 令和4年 第4回南島原市議会定例会議決一覧 |

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて (令和4年度南島原市一般会計補正予算(第6号))	令和4年12月20日	承認
議案第43号	公益的法人等への南島原市職員の派遣等に関する条例の制定について	令和4年12月20日	原案可決
議案第44号	南島原市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について	令和4年12月20日	原案可決
議案第45号	南島原市教育振興基金条例の制定について	令和4年12月20日	原案可決
議案第46号	南島原市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	令和4年12月20日	原案可決
議案第47号	南島原市長及び副市長の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	令和4年12月20日	原案可決
議案第48号	南島原市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する条例について	令和4年12月20日	原案可決
議案第49号	南島原市デイサービスセンター条例の一部を改正する条例について	令和4年12月20日	原案可決
議案第50号	指定管理者の指定について(南島原市深江ふれあいの家)	令和4年12月20日	原案可決
議案第51号	指定管理者の指定について(南島原市布津福祉センター)	令和4年12月20日	原案可決
議案第52号	指定管理者の指定について(南島原市加津佐総合福祉センター)	令和4年12月20日	原案可決
議案第53号	指定管理者の指定について(南島原市有家老人福祉センター外3施設)	令和4年12月20日	原案可決
議案第54号	指定管理者の指定について(南島原市布津デイサービスセンター)	令和4年12月20日	原案可決
議案第55号	指定管理者の指定について(南島原市有家老人デイサービスセンター)	令和4年12月20日	原案可決
議案第56号	令和4年度南島原市一般会計補正予算(第7号)	令和4年12月20日	原案可決
議案第57号	令和4年度南島原市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	令和4年12月20日	原案可決
同意第4号	副市長の選任について	令和4年12月20日	不同意
請願第4号	原城の聖マリア観音の設置に伴う建設費等の財政支援に関する請願書	令和4年12月20日	採択
	閉会中における各委員会の継続調査申出について	令和4年12月20日	決定

令和4年 第4回定例会で意見が分かれた議案の採決

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
議案番号	寺澤佳洋	松本添花	日向栄司	井上修一	田中克彦	末統浩二郎	永池充宏	酒井光則	中村哲康	高木和恵	隈部和久	林田久富	松永忠次	小嶋光明	黒岩英雄	井上末喜	吉岡巖	田中次廣
請願第4号	採	択	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○

○：賛成 ×：反対

賛否討論

採決が分かれた議案のうち、主な意見を紹介します。

【請願第4号】原城の聖マリア観音の設置に伴う建設費等の財政支援に関する請願書

〔反対①〕聖マリア観音の市での受入れについて、最終的には、建設に市が公金を投じるのは、政教分離の原則に反するのではないかなどの市民の声を受け、市を二分する懸念があるとの判断から、松本市長が市での受入れを断念された。その後、民間で受け入れを引き継がれ進められたが、他のところへ譲渡するとのこととで、一度は民間の方々も断念した経緯がある。その後、親松先生から再度要請があり、この請願の団体が寄附金で、聖マリア観音を南島原市に建設されると私も喜んでいました。建設には賛成するが、これまでの経緯を踏まえ

〔反対①〕聖マリア観音の市での受入れについて、最終的には、建設に市が公金を投じるのは、政教分離の原則に反するのではないかなどの市民の声を受け、市を二分する懸念があるとの判断から、松本市長が市での受入れを断念された。その後、民間で受け入れを引き継がれ進められたが、他のところへ譲渡するとのこととで、一度は民間の方々も断念した経緯がある。その後、親松先生から再度要請があり、この請願の団体が寄附金で、聖マリア観音を南島原市に建設されると私も喜んでいました。建設には賛成するが、これまでの経緯を踏まえ

〔賛成①〕昨年から、市の将来のために本来になると思い、行政も支援をすべきということも言ってきた。このマリア観音像というのは、本市のすばらしい将来の観光資源。将来の運営等も考えてこのまま民間任せでは、やっていけないだろうということも含めて、官民合わせた、像を維持していくための方策を構築してほしいと願いながら賛成したい。

〔賛成②〕私も本市の目玉になることを大変期待している。そうでないと南島原市に行っても何もなかったと言われている。初めて市内にいらっかった方に、行ってよかったと思っしてほしい。親松先生が40年かけて作られた大変貴重な物。ぜひ市が協力してやってほしい。

〔賛成③〕地元の皆さんが、四苦八苦して寄附もされたことだし賛成はするが、今後の管理計画をきちんと出してもらいたい。また次も管理費用をと言ってもらっては市民が納得できない。今回に限り市として支援をし、管理計画は自分たちでできちんとやっていく、市には要望はしません。それぐらいの決意がないと、コロナで一次産業等窮地に追い込まれた中で5千万円という大金は市民が納得しない。条件付きで賛成する。

〔賛成④〕（前回と）今回は条件が違ふと考えている。今回は市民の会の皆さんが、努力をされて白木野に土地を探され、運搬・建設・設置をされている。私も見学したが、転落防護柵、駐車場やトイレ等の整備が、なかなか手つかずの状態である。そういう趣旨であるならば、行政としても、支援を差し伸べるべきと考える。

れば、市が公金を出すのは、政教分離の原則に抵触するなどの懸念があることから反対である。

〔賛成①〕昨年から、市の将来のために本来になると思い、行政も支援をすべきということも言ってきた。このマリア観音像というのは、本市のすばらしい将来の観光資源。将来の運営等も考えてこのまま民間任せでは、やっていけないだろうということも含めて、官民合わせた、像を維持していくための方策を構築してほしいと願いながら賛成したい。

て、関連施設も整備される必要があると考える。市民の会会員の輪を広げ、市民の皆様の手で、完成させることが必要だと考え反対する。

〔賛成②〕私も本市の目玉になることを大変期待している。そうでないと南島原市に行っても何もなかったと言われている。初めて市内にいらっかった方に、行ってよかったと思っしてほしい。親松先生が40年かけて作られた大変貴重な物。ぜひ市が協力してやってほしい。

それまでにつなぎとして借入れをされたらどうかと。そういう形で頑張っていたいただきたいという思いを込めて反対。

〔賛成③〕地元の皆さんが、四苦八苦して寄附もされたことだし賛成はするが、今後の管理計画をきちんと出してもらいたい。また次も管理費用をと言ってもらっては市民が納得できない。今回に限り市として支援をし、管理計画は自分たちでできちんとやっていく、市には要望はしません。それぐらいの決意がないと、コロナで一次産業等窮地に追い込まれた中で5千万円という大金は市民が納得しない。条件付きで賛成する。

と、コロナ禍、ロシアウクライナ情勢等もあり、補正予算で追加されるケースが散見している。本プロジェクトにおいても、この支援が実現した後に、これ以上の費用がかかることになった際、さらに請願が続き、市の負担が増えるのではという懸念も生まれる。事業が黒字化しない限り市の予算が充て続けられることが懸念される。以上、審議が十分できず反対。

〔賛成④〕（前回と）今回は条件が違ふと考えている。今回は市民の会の皆さんが、努力をされて白木野に土地を探され、運搬・建設・設置をされている。私も見学したが、転落防護柵、駐車場やトイレ等の整備が、なかなか手つかずの状態である。そういう趣旨であるならば、行政としても、支援を差し伸べるべきと考える。

南島原市議会 Q & A



Question 1 ? 市議会議員の仕事は？

Answer! 市が行ういろいろな仕事については、市民がみんなで考え、みんなで話し合っ
て実行していくのが望ましいことですが、実際にはそれらを市民全員で行っていくことが難し
いため、選挙によって市民の代表を選びます。それが市議会議員や市長です。

市民の代表として要望や意見を市政に反映させるため、市民に代わって市民生活の様々な課題に
ついて慎重に議論し、市政がきちんと運営されているかチェックを行うことも市議会の仕事です。

主な役割としては市の予算の決定や、決算の認定、条例の制定や改廃、契約の締結などの重
要な事項を審議し、市議会としての意思を決定する議事機関です。

Question 2 ? 議会って傍聴できるの？

Answer! どなたでも傍聴できます。お気軽にお越しください。

毎年3月、6月、9月、12月の年4回の定例会と、必要に応じて臨時会が開催されていま
す。傍聴される当日、有家庁舎3階の議会事務局内に備え付けの「傍聴受付簿」に住所、氏名
等を記入して傍聴してください。

次回の定例会は 令和5年2月22日(水) 開会の予定です

詳しくは議会事務局へお尋ねください。

電話 0957-73-6611

議会広報

編集特別委員会

委員長	末続浩二郎	副委員長	寺澤 佳洋
委員	松本 添花	委員	日向 栄司
委員	酒井 光則	委員	井上 末喜
委員	田中 次廣		

(発行責任者)

議長 吉田幸一郎

お問い合わせ

☆議会だよりに、御意見、御感想がありましたら、
議会事務局「議会だより」係までお願いします。

〒859-2202 南島原市有家町山川58番地1

☎ 0957-73-6611

メールアドレス：gikai@city.minamishimabara.lg.jp

編集後記

新年あけまして
おめでとうございます。

皆様には健やかに新春を
お迎えのこととお慶び申し
上げます。

さて、新型コロナウイルス
感染症が拡大し3年にな
ります。一時は感染者数も
減少していましたが、対面
での行事などが再開されて
いる影響か、昨年末頃から
感染者が増加しており、今
後の感染症の拡大を懸念し

ております。

世界に目を向けると、ロ
シアのウクライナへの軍事
侵攻により、多くの犠牲者
が出ている状況を目の当た
りにし、心が痛みます。

また、この紛争による物
価高騰など、私達の生活に
大きな影響を及ぼしており
ます。

平穏で平和な、もとの生
活を送れる日がくることを
願っております。

定例議会の様子を中心
にお知らせ致しております議
会だよりも、今回で67号の
発行になります。

これからも、皆様にわか
りやすく、議会活動を伝え
られるように議会広報編集
特別委員一同、取り組んで
まいります。

本年が、皆様にとりまし
て、輝かしい一年になりま
すことをお祈り申し上げま
す。

議会広報編集特別委員会

委員 田中 次廣



この南島原市議会だよりは環境にやさしい
「再生紙」と「植物油インキ」を使用しています。